

# 水稻新品種 「サキホコレ」

秋田県農業試験場

- 「コシヒカリ」を超える極めて食味の良い水稻新品種です。
- やや晩生で玄米品質が高く、登熟期の高温による品質低下が少ない。

## 系譜

※平成22年交配

### サキホコレ

中部132号

秋田97号  
(つぶぞろい)

- ・愛知県育成
- ・いもち抵抗性強
- ・良食味系統
- ・県オリジナル品種  
(平成27年デビュー)
- ・良食味
- ・大粒で多収

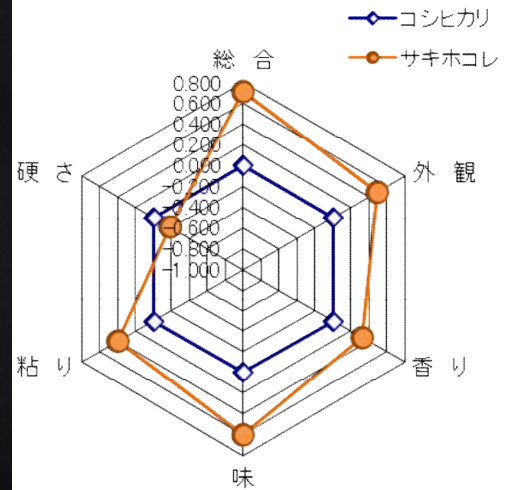


【玄米外観】



サキホコレ ひとめぼれ あきたこまち

【稲株】



食味官能試験結果(平成27~30年)  
(外部機関による評価の平均値)

## 主要特性

- 「あきたこまち」より出穂期が6日、成熟期が9日程度遅い“やや晩”
- 収量性、玄米の大きさは「あきたこまち」並
- 玄米品質は安定して高い
- 「あきたこまち」より、高温による玄米の品質低下が少ない
- 炊飯米は、外観・香り・味が優れ、粘りが強い極良食味

品種名	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	収量 (kg/a)	千粒重 (g)	玄米品質	いもち耐病性		高温登熟性	耐冷性
						葉いもち	穂いもち		
サキホコレ	8/6	9/21	58.1	21.9	1.8	中	強	やや強	やや強
あきたこまち	7/31	9/12	58.8	21.9	2.1	中	やや弱	中	中

農業試験場における成績、平成27年~令和1年の平均値

収量調査の篩い目は1.9mm

玄米品質 (1:1等上~9:3等下)

★この品種に関する問い合わせ先

秋田県農業試験場 電話 018-881-3312